

各 位

会 社 名 日本コークス工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小 倉 清 明
 (コード：3315、東証第1部)
 問合せ先 人事・総務部長 佐々木 稔
 (TEL. 03-5560-1311)

リチウムイオン電池負極材製造販売事業に関する合弁会社設立のお知らせ

当社と住友商事株式会社(以下、「住友商事」といいます。)は、リチウムイオン電池負極材製造販売事業に関する合弁会社を設立することで合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の目的

当社は、かねてより、リチウムイオン電池の負極用材料(以下、「負極材」といいます。)の研究・開発および製造・販売を行ってまいりましたが、この負極材は、天然黒鉛をベースに当社独自の技術である表面処理を施すことで、低価格で高容量且つ優れた安全性を実現し、ユーザーからは高い評価を得ており、既に一部の電池メーカーにおいて商業用電池の材料として採用されるなど、今後の展開が期待されるところであります。

このような状況のもと、今後、電気自動車の普及等により、リチウムイオン電池の市場は急激に拡大することが予想され、これまで当社が築いてきた技術力を活かして負極材事業の更なる拡大を企図するとともに、住友商事(新日本製鐵株式会社と並ぶ当社の筆頭株主)の広範囲に亘るリチウムイオン電池関連事業とのシナジー効果及びグローバルネットワークが加わることで、市場の急激な拡大に迅速に対応できる体制を構築し、数年後には現在の約10倍、年産2,000トン規模の生産体制確立を目指すことで共同事業化および合弁会社設立の合意に至ったものであります。

2. 合弁会社の概要

(1) 名 称	未定
(2) 所 在 地	東京都江東区豊洲3丁目3番3号
(3) 事 業 内 容	リチウムイオン電池負極材の製造販売事業
(4) 資 本 金	金2億円
(5) 設 立 年 月 日	平成22年4月1日
(6) 出 資 比 率	日本コークス工業株式会社：60%、住友商事株式会社：40%

(注)上記概要は、本日現在の両社合意内容に基づくものであり、実際に設立される合弁会社は上記と異なる場合があります。

3. 今後の見通し

合弁会社の設立に伴う当社平成22年3月期連結業績に与える影響はありません。

今後につきましては、両社協力のもと、市場拡大が期待される電気自動車等の大容量のリチウムイオン電池への採用を目指した技術開発、生産設備の増強、グローバルかつ積極的な販売活動を行い、合弁会社の業容拡大を図ってまいりたい所存であります。

以 上